

バク通信

一六三三号

令和四年十一月十日発行

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

ゆめサポート・バク

福山市神辺町東中条7301-6

TEL (084) 9600-2256

FAX (084) 9600-2258

自治会ポッチャ大会

生活支援員 山岡 矢宜

木々の葉が紅や黄色に変わりだし、風が冷たく冬の寒さを感じさせる季節になってきた今日この頃です。そのような中、10月29日に、バクでポッチャ大会を開催しました。参加された利用者の皆さんは、久しぶりのポッチャで、和気あいあいとした雰囲気楽しんで過ごされた様子を紹介します。今回は個人戦のトーナメント形式で大会を行いました。ゲームでは一投目が大切で、ジャックボール(的玉)の距離が遠いと難しいようで、自分のボールを的玉に近づけるのに一苦労されていました。逆的に玉が近くにあると、投げやすい様子でした。ゲーム中には、ジャックボール(的玉)の近くにボールを転がすと「おー！すごい！」とギャラリーから歓声が上がっていました。競技中は「天国と地獄」や「剣の舞」など運動会の定番BGMが流れ、より気分が高まっているようでした。

大会なので当然勝ち負けはありましたが、勝敗が決まった後は互いの健闘を拍手で称え、負けた方もやり切ったという表情も見ることが出来ました。

また、試合中は職員も見ている利用者の方が応援やアドバイスをする場面もあり、皆が一体になって楽しんでいました。

決勝戦が終わり、優勝者が決まった後はもう一度やりたい利用者さんが、今度は職員と対決したり、職員対職員の対決を皆で観戦したりと、時間の許す限り楽しみました。

これから寒さが段々と増し、紅葉が美しくなる季節になっていきます。バクでは日帰り旅行代替行事などを予定しています。利用者さんにワクワクと楽しめるよう職員一同頑張っていきたいと思えます。



あ 当たれ〜〜〜



ねら しっかり狙って!!



くふう 工夫して楽しんだよ!



つか みなさんお疲れさまでした♪♪

自治会で感染症について学びました

生活支援員 北村 慶子

キンモクセイが咲き始め、香りに癒される季節になりました。バクの玄関先にもあり、つぼみが膨らんできて、少しずつキンモクセイの香りを楽しませてくれています。ニュースで、「今年は、新型コロナウイルスとインフルエンザが大流行しそうです」と言っていたり、インフルエンザの予防接種についての案内が届いたり、感染症が流行る時期が近づいてきました。新型コロナウイルスで対策はされていると思いますが、今一度確認のため、感染症の学習会を行いました。「感染症ってなに?」の質問に対して「新型コロナ!」や「インフルエンザ」、「肺炎」

といった返答がありました。また「感染症予防は何をしたらいですか?」の質問には「マスク」や「手洗い」「消毒」と答えが返ってきました。さっそくその質問の答えを探すため、動画で感染症や予防について再度学びました。手洗いについては、仕出し班やシエラート班の利用者さんにやり方を聞きました。みんなの前で、説明することを緊張している利用者さんといえば、普段から行っていることで、手慣れた様子で手洗いの方法を発表してくださる利用者さんもありました。

新型コロナウイルスの流行で、対策をしてきましたが、引き続き、マスクの着用・手洗いがい、消毒、人混みを避けるなどの対策を行い、元気に過ごしていきたいと思えます。



かんせんしょう 感染症に負けない様に!!

てあら 手洗い・うがい頑張ります!

しんがたコロナにまけないための
みつつのやくそくはどれもかんたん
みんなならかならずできる

【療育班】ハロウィン活動

生活支援員 岡本 美由紀

朝晩の寒暖差が激しくなってきた中、療育班では毎日元気に挨拶からスタートします。朝から手振り挨拶をされる方、笑顔で挨拶をされる方など、様々な方法で他の利用者さんや職員に「おはよう」と伝えてくれます。

そんな中、10月と言えば「ハロウィン！」ヨーロッパ発祥のお祭り、秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えするともに、悪霊を追い払う、古代ケルト人が行っていたお祭りに由来しているそうです。

そこで、バクでも収穫をお祝いするため、療育班の利用者さんと職員一同力を合わせ「おばけ退治&ハロウィン祭り」を行うことにしました。

準備物としてペットボトルの中に、みんなで作ったおばけの絵を入れて退治する目標物を作りました。おばけ退治の道具としては、かぼちゃのおばけを描いたボールを準備し、更にごくくんに転がって行くかわからないよう工夫をし、ゲームがより楽しめる様にしました。

作成している時から、みなさんお化けの絵を見ては、笑顔があふれ待ちきれない様子でした。

おばけ退治ゲームが始まると、一生懸命ボールを投げますが、おばけを倒せなかったり、ボールが当たらなかつたりと難しそうにされていました。かぼちゃお化けのボールは紙製で軽いため転がらない等、四苦八苦されていました。それでも、療育班の利用者さんは、何度もチャレンジされて、ボールが壊れるまでされていました。

一人ひとりの個性あふれるその人にしかできない最高の笑顔・笑い声・集中している時のいい顔・残念だった顔など沢山の表情を見せて頂けました。



いがいむすか
意外と難しいなあ

ば
ヤッター！お化けを
た
倒したよ〜！！

【仕出し班】ほっこり秋メニュー

生活支援員 森重 久美子

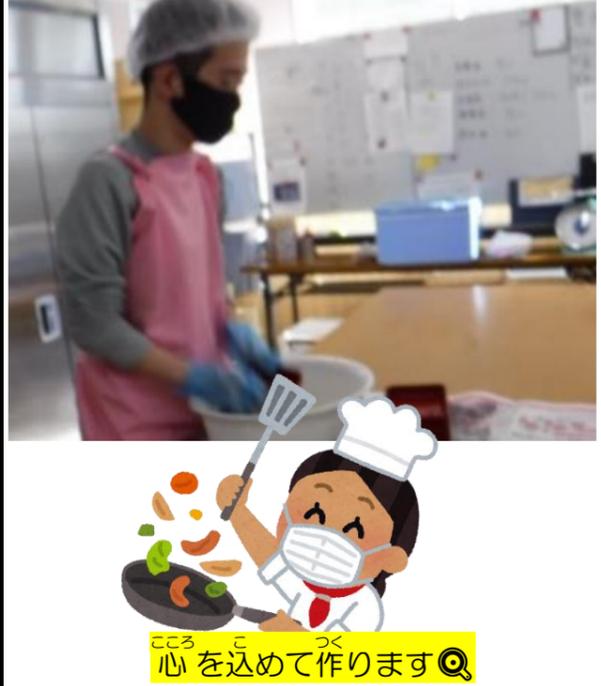
朝晩が涼しくなってきましたね。木の葉も色付き、季節の移り変わりを感ずるようになってきました。仕出し班では、「今日は、寒いな」「長袖の服を着てきたよ」等の声を聞くことが増えてきました。

寒くなると、体の温まる料理が食べたくなってきます。そこで、今回はポトフを紹介したいと思います。ポトフとは、フランスの代表的な家庭料理のひとつ。塊肉・じゃがいも・人参・かぶ・たまねぎなどの野菜類を香草と一緒に煮込んだものです。別名、「火にかけた鍋」とも言われています。

「十人十色」の11月の献立にも、和風ポトフを予定しています。利用者さんがじゃがいもや人参などの野菜の皮をむいて下処理をし、おかずの盛り付け等の作業を一つ一つ丁寧に頑張り、皆さんの手元においしいお弁当をお届けしたいと思っています。楽しみにお待ちください。



ことしおいしい
今年も美味しいポトフ
できました♡



こころを込めて作ります

【シエラート班】新しいことに挑戦

生活支援員 藤津 翔子

食欲の秋！スポーツの秋！そんな秋の季節も徐々に過ぎ去って来ました。今後の天気予測では今年も、例年より寒い日が訪れると予測されます。皆さん寒暖差で体調は崩されていませんか？身体を動かして寒さに負けない身体づくりが日々必要ですね。

そんな時期の変化の中でもシエラート班は元気に作業をしています。シエラート班で働く利用者さんは、自分の得意な事を活かしながら製造に携わっておられます。しかし、私たちが時に来るマンネリ化があります。やってみたいこと・挑戦したいこと・興味があることを新たに聞き出し、本人さんと話し合い、いつもの作業とは違う新たな作業に挑戦されています。難しいと感じながらも、少しずつ出来ることが増えていくのは嬉しいことです。私たち職員も利用者さんの前向きな姿勢を見習って寒さに負けず美味しいシエラートづくりに励んでいきます。



あたら
新しいことに挑戦だ！！

な慣れない事は難しいなあ

11月

予定

11月12日(土)
土曜開所

11月19日(土)
日帰り旅行代替行事

11月26日(土)
土曜開所

ゆめサポート・バクの取り扱い商品・作業の一部をご紹介します

バクウエス

吸い取り抜群！
お部屋の拭き掃除や
WAXの拭きあげに最適！

ゆめサポート・バク

イタリアンジェラート
Arocogiano
アルコジャーノ

イベント販売の出店、ギフト注文承ります！

楽天市場でも
販売を始めました。
詳しくはこちらから

https://www.rakuten.ne.jp/gold/arocogiano/

ウエス・ジェラート注文の
お問い合わせは → 084-960-2256